

普及現地情報
令和8年6月18日
奥州農業改良普及センター
記述者 田口 礼人

始動！江刺りんごの繋がるバトンプロジェクト ～江刺りんご農作業体験会を開催～

胆江地方農林業振興協議会では、後継者不在のりんご生産者の園地を新規就農希望者等へ継承する取組「江刺りんごの繋がるバトンプロジェクト」を今年度から実施しています。

これは、園地の移譲希望者と継承希望者をマッチングし、産地のりんご栽培面積の維持を図るとともに、継承希望者が移譲希望者のもとで1～2年間の研修を行うことで、栽培技術だけでなく、園地の状況や経営ノウハウまで継承し、独立就農直後から経営の安定を図るためのプロジェクトです。

6月17日（水）には、その一環として、新規就農希望者向けに「江刺りんご農作業体験会」を開催し、新規就農希望者等2人が参加しました。講師のマルタカリんご農園の高橋氏から摘果作業について学ぶとともに、体験後には今後の園地マッチング研修から独立就農までの流れが説明されました。

参加者からは「園地継承について関心が高まった」「次回の体験会もぜひ参加したい」などの意見が聞かれました。

普及センターでは今後も、園地の第三者継承や新規就農者の経営安定などを通じた産地の維持・発展に向けた取組を支援していきます。



体験会の様子



関係者も多く参加し和やかに進行